貨物鉄產労

2024年2月19日 第761号

日本貨物鉄道産業労働組合 東京都葛飾区東新小岩 2-5-1 発行人 辻村和裕 編集人 教宣部

東海地協、愛知・岐阜・三重県協

2024 春闘決起集会、政治セミナーを開催







2月15日名古屋市内において3県協合同の2024春季生活闘争総決起集会を開催し、 貨物鉄産労東海地区本部から4名が参加しました。

冒頭、小木曽議長より、「今春闘ではJR産業全体で得た付加価値をしっかりと価格転嫁し、持続的な発展に向けて賃上げが必要である」と述べ、鎌田議長からは、「若手社員の離職が中堅社員にも波及し、新規採用にも大きな影響がでており、離職防止の観点からも、大幅な賃上げを必ず実現するよう、組合員一人ひとりとしっかり向き合いながら労働組合としての大きな役割を果たして欲しい」と強く述べられました。

決意表明では、ジェイアール東海バスユニオン、ジェイアール東海ホテルズ労組、東海交通機械労組、JR東海ユニオンの各単組より、取り巻く情勢と2024春闘に向けての決意を力強く述べられ、

政治セミナーでは、国民民主党の大塚耕平参議院議員をお招きし、混沌としている政治情勢を交えながら、名古屋市長選や現在の物価高についてご講演を頂きました。

貨物鉄産労東海地区本部は、2024春闘勝利に向けて全力で取り組んでまいります。